

聖霊降臨後第九主日（2025年8月10日）

※礼拝中に起立の部分がありますが、お体の悪い方はご無理をなさらず、着席のままで結構です。

開会の部

前 奏

初めの歌 ♪139“よろこび迎えよ”（1～4 節）

み名による祝福～罪の告白～ゆるしの祈願 式文1ページ

詩編交読 詩編33編

※別紙をご覧ください。

グロリア パトリ / キリエ
グロリア

式文2ページ
式文3ページ

みことばの部

祝福の挨拶 式文4ページ

主日の祈り

全能の神様。あなたは聖霊を遣わし、あなたの教会の命と光となってくださいました。どこであなたに出会ってもあなたを受け入れられるよう、
限りない恵みに私たちの心を開いてください。
救い主、主イエス・キリストによって祈ります。 アーメン

第1朗読日課	創世記 15:1～6	(旧約 19 頁)
第2朗読日課	ヘブライ人への手紙 11:1～3, 8～16	(新約 414 頁)
ハレルヤ唱		式文 5 ページ
福音書の朗読	ルカによる福音書 12:32～40	(新約 132 頁)
みことばの歌	♪332 “主のまことは” (1～4 節)	
説 教	『目を覚ましていなさい』 高野公雄師動画	
信仰の告白	使徒信条	式文6ページ

奉献の部

祝福の挨拶	式文6ページ
奉献(献金)	※ 神への感謝です。ご用意のない方も感謝の心をささげてください。
奉献唱～奉献の祈り	式文7ページ
主の祈り	式文8ページ

派遣の部

祝福の挨拶～ヌンク・ディミティス	式文9ページ
教会の祈り	吉田岩雄
祝 福	式文10ページ
終わりの歌	♪ 373 “イエスこそわが君” (1～5 節)
後 奏	

日本ルーテル教団 飯能ルーテル教会
責任教職 高野公雄牧師

〒357-0033 埼玉県飯能市八幡町 20-9
電話/Fax 042-972-5774

Mail: nrkhanno1517@gmail.com HP: <https://kirakira2020.jp/>
Facebook: www.facebook.com/飯能ルーテル教会

詩編 33 編

いかに幸いなことか、^{さいわ}主を神とする^{しゅ}国^{かみ}。^{くに}

主^{しゅ}が嗣業^{しぎょう}として選ば^{えら}れた民^{たみ}は。

主^{しゅ}は天^{てん}から見渡^{みわた}し、人^{ひと}の子^こらをひとりひとりご覧^{らん}になり、

み座^ざを置^おかれた所^{ところ}から、地^ちに住^すむすべての人^{ひと}に目^めを留^とめられる。

人^{ひと}の心^{こころ}をすべて造^{つく}られた主^{しゅ}は、

彼^{かれ}らの心^{こころ}をことごとく見分^{みわ}けられる。

王^{おう}の勝^{しょう}利^りは兵^{へい}の数^{かず}によらず

勇^{ゆう}士^しを救^{すく}うのも力^{ちから}の強^{つよ}さではない。

馬^{うま}は勝^{しょう}利^りをもたらずものとはならず

兵^{へい}の数^{かず}によって救^{すく}われるのでもない。

見^みよ、主^{しゅ}は御^{おん}目^めを注^そがれる

主^{しゅ}を畏^{おそ}れる人^{ひと}、主^{しゅ}の慈^{いつく}しみを待ち望^まむ人^{のぞひと}に。

彼^{かれ}らの魂^{たましい}を死^しから救^{すく}い

飢^うえから救^{すく}い、命^{いのち}を得^えさせてくださる。

我^{われ}らの魂^{たましい}は主^{しゅ}を待^まつ。

主^{しゅ}は我^{われ}らの助^{たす}け、我^{われ}らの盾^{たて}。

我^{われ}らの心^{こころ}は喜^{よろこ}び、

聖^{せい}なるみ名^なに依^より頼^{たの}む。

主^{しゅ}よ、あなた^{いつく}の慈^{われ}しみが我^{われ}ら^{うえ}の上^{うえ}にあるように、

あな^またを待ち望^{のぞ}む我^{われ}ら^{うえ}の上^{うえ}に。

主^{しゅ}が嗣業^{しぎょう}として選ば^{えら}れた民^{たみ}は。

主^{しゅ}は天^{てん}から見渡^{みわた}し、人^{ひと}の子^こらをひとりひとりご覧^{らん}になり、

み座^ざを置^おかれた所^{ところ}から、地^ちに住^すむすべての人^{ひと}に目^めを留^とめられる。

人^{ひと}の心^{こころ}をすべて造^{つく}られた主^{しゅ}は、

彼^{かれ}らの心^{こころ}をことごとく見分^{みわ}けられる。

王^{おう}の勝^{しょう}利^りは兵^{へい}の数^{かず}によらず

勇^{ゆう}士^しを救^{すく}うのも力^{ちから}の強^{つよ}さではない。

馬^{うま}は勝^{しょう}利^りをもたらずものとはならず

兵^{へい}の数^{かず}によって救^{すく}われるのでもない。

見^みよ、主^{しゅ}は御^{おん}目^めを注^そがれる

主^{しゅ}を畏^{おそ}れる人^{ひと}、主^{しゅ}の慈^{いつく}しみを待ち望^まむ人^{のぞひと}に。

彼^{かれ}らの魂^{たましい}を死^しから救^{すく}い

飢^うえから救^{すく}い、命^{いのち}を得^えさせてくださる。

我^{われ}らの魂^{たましい}は主^{しゅ}を待^まつ。

主^{しゅ}は我^{われ}らの助^{たす}け、我^{われ}らの盾^{たて}。

我^{われ}らの心^{こころ}は喜^{よろこ}び、

聖^{せい}なるみ名^なに依^より頼^{たの}む。

主^{しゅ}よ、あなた^{いつく}の慈^{われ}しみが我^{われ}ら^{うえ}の上^{うえ}にあるように、

あな^またを待ち望^{のぞ}む我^{われ}ら^{うえ}の上^{うえ}に。